中3 公民 問題（人権と政治） 選ぶ（20問）　版Kの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 1948年に国連で採択された人権の基準が（　　）だ　　ア
ア 世界人権宣言　イ 特別会　ウ 総辞職

(2) 人権が侵されたとき国に救いを求める権利を（　　）という　　イ
ア 衆議院の優越　イ 請求権　ウ 基本的人権の尊重

(3) 国などが持つ情報の公開を求める権利を（　　）という　　ア
ア 知る権利　イ 地方交付税交付金　ウ 地方債

(4) 『社会契約論』で人民主権をとなえたのは（　　）である　　ウ
ア 検察官　イ 裁判員　ウ ルソー

(5) 天皇が内閣の助言と承認で行う形式的な仕事を（　　）という　　ア
ア 国事行為　イ 請求権　ウ 公共の福祉

(6) 憲法は国の（　　）で、反する法律は効力を持たない　　イ
ア ワイマール憲法　イ 最高法規　ウ プライバシーの権利

(7) 重大な刑事事件の裁判に、くじで選ばれて参加する国民が（　　）だ　　ア
ア 裁判員　イ 弁護人　ウ 検察官

(8) 第二審の判決に不服なとき、さらに上に訴えることを（　　）という　　ウ
ア 控訴　イ 起訴　ウ 上告

(9) 内閣が国会の信任の上に成り立つしくみを（　　）という　　イ
ア 非核三原則　イ 議院内閣制　ウ インフォームド・コンセント

(10) 裁判官がほかの権力の干渉を受けないことを（　　）という　　ウ
ア 非核三原則　イ 世界人権宣言　ウ 司法権の独立

(11) 毎年1回1月に召集され予算を審議する国会を（　　）という　　ア
ア 常会　イ 臨時会　ウ 特別会

(12) 罪を犯した疑いのある人を裁判所に訴えるのは（　　）である　　イ
ア 裁判員　イ 検察官　ウ 弁護人

(13) 衆議院と参議院の議決が異なるときに開くのが（　　）だ　　ウ
ア 公聴会　イ 閣議　ウ 両院協議会

(14) ブライスは、地方自治は（　　）であると述べた　　ウ
ア 憲法の番人　イ 非核三原則　ウ 民主主義の学校

(15) 選挙区によって一票の価値に差が出ることを（　　）という　　イ
ア 憲法の番人　イ 一票の格差　ウ 上告

(16) 地域の重要な問題について住民が直接意思を示すのが（　　）だ　　イ
ア 参政権　イ 住民投票　ウ 衆議院の優越

(17) 財政の格差をおさえるために国から配られるお金が（　　）だ　　ウ
ア 国庫支出金　イ 地方税　ウ 地方交付税交付金

(18) 内閣を組織して政権を担当する政党を（　　）という　　ウ
ア 無所属　イ 野党　ウ 与党

(19) 一つの選挙区から一人を選ぶしくみを（　　）という　　イ
ア 国民投票　イ 小選挙区制　ウ 日米安全保障条約

(20) 一定の年齢以上の全員が選挙権を持つという原則を（　　）という　　ア
ア 普通選挙　イ 最高法規　ウ 憲法の番人